

## 令和元年度 大月町保小中連絡会

～アンケート回答（35名）より～

2019. 5. 10

\*（質問）連絡会は保小中の交流の場となり、今後の取組に生かせるものとなりましたか。

- |               |                 |
|---------------|-----------------|
| ・大変参考になった     | (23人／35人…65.7%) |
| ・参考になった       | (12人／35人…34.3%) |
| ・あまり参考にならなかった | (0人／35人…0%)     |
| ・参考にならなかった    | (0人／35人…0%)     |

\* 全体を通しての感想やお気づきの点等をお聞かせください。

### （日程に関すること）

- ・保小中で話ができる非常に重要な時間だと思う。
- ・時間を16時30分～17時30分の1時間設定で試してみてもどうか。

### （協議方法に関すること）

- ・KJ法による会の形式が昨年に続いてとても良かったと思います。
- ・KJ法で行うことで意見をまとめながら再認識もできた。
- ・発表の工夫が必要。全グループで全体発表だと時間的に長すぎる。3グループずつで発表し合う等の工夫をしてくことでより交流ができると感じた。

### （これからの保小中連携に向けて）（次年度以降に向けて）

- ・テーマを絞ったことが非常に良かった。来年度以降も「聞く・聴く」のテーマでも良い。
- ・今回出された意見が紙にまとめられた後に、それぞれが個々にすぐにでもできる手立てとして、保小中で【聞く・聴く】に絞った意義を持たせるために、共通して取り組んでいきたい。
- ・各所が【福祉や医療】などどのように連携しているのかについても知りたい。
- ・また違う課題に合わせた話し合いがしてみたい。
- ・今後もテーマを絞った話し合いを希望します。
- ・次は、実際の授業等を見て「聞く・聴く」が出来ているか？どうすればできるか？という実像（実態）からの話し合いにつながればと思います。
- ・「自己決定」と「聞く・聴く」ことがどのように関わるのかについて聞いてみたい。
- ・教師の上手な話し方について色々と情報交換できると嬉しいです。

### （感想）

- ・一人ひとりを大事に、まずは聞いてあげることが大切ではないかと感じました。
- ・意見交流ができてよかったです。保小中で子ども同士が交流、学び合いができるともっと良いと思います。
- ・今日は聞くことについて話し合うことができ、課題から取組まで考えることができました。

このように 1 点突破で一つの取組で話し合うことで深まり合うように感じた。

- 「聞く・聴く」ということをテーマに話ができて良かったです。
- 大月の子どもたちの様子について話す良い機会となった。悩みや課題についても共感できることもあり、つながりを感じられた。
- 子どもたちの日々の生活について、目にしているものが違う中で、一つのテーマで話すことができ有意義だった。実際にイメージする子どもの姿が良い面もその逆もあるのだと感じた。
- 保小中が同じ課題に対して取組をしていることが分かりました。発達段階によって、取組の仕方は違いますが、根は同じで、子どもたちとの信頼関係を作り、委員会だけをお願いするのではなく、全関係団体が保護者への啓発、働きかけを頑張っていきたいと思いました。保小中の意見が聞けて、悩みや課題を共有出来てとても良かったです。
- 大月の子どもを育てるうえで、保小中で話し合いが出来た。決まりを作る、大人の姿勢、興味を持たせる対応、あいさつ、支援や仲間づくりなどを再度取組んでいきたいなと思いました。充実した良い研修になりました。ありがとうございました。
- 今回は聞くことがテーマでした。保小中で話すことはあまりないので、色々な意見や話を聞けて良かったです。保育所でのことも聞いてもらい、小中の話も聞ける。そうした中で、自分の考えや思いなども変わったり、共有できたりして良かったです。
- 今年度は昨年度までとは違った内容でとても勉強になりました。「聞く・聴ける」ということはこれから成長する中でとても大切になってくるので、保小中と同じ方向性を持って取組んでいきたいと改めて思いました。年 1 回のこの会で、小中の先生方と交流でき、たくさんの考えを聞けて良い会に変わったと思います。明日からも、又、今日の会で得たことを生かしていけたら、いきたいと思っています。ありがとうございました。
- 一番大切な課題だと感じ、そのことについてじっくり話し合いができ、有意義な時間でした。話すことにより、より自分への課題となった気がします。小さなことからコツコツで頑張りたいと思います。
- 小中学校の課題を知れたことで、土台となる保育所から意識して取組むことの大切さを改めて感じた。卒園させて終わりではなく、子どもの姿（今の）を聞いたり、共通認識で関わることもできるのも、保小中のこの会があってことだと思えます。
- 保小中の子どもの姿を聞くことで、どこを大切にしなければいけないのか、日々の保育を振り返ることが出来ました。皆さんで話し合うことでそれぞれの良さや課題に触れることが出来ました。
- 例年通りの内容ではなく、今年は違ったテーマで新鮮味があってとても良かったと思います。小中の取組や課題も知れて良かったです。
- テーマを絞ったことで深められたと思います。（みんなで共有できました）意見発表をする中で、保育の中で意識していこうと思うことがたくさんありました。
- 保小中での聞く力の悩みは同じところが多々ありました。今後の私たちの手立てで子どもたちの聞く力がレベルアップし、人と人とのつながりも深まればと思います。ありがとうございました。
- 保小中でのワークはとても参考になりました。現在の中学校での子どもたちの状況を知るにつれて、保小中の子どもたちへの大人（保育士・教師）への関わりの大切さとそれを繋げて

いく大きなパイプがこれからも切れることなく今年のようにしっかりと続けていけるよう望みます。本日はありがとうございました。

- 大切なことをたくさん話せてよかったし、保小中とのつながりがとても大事だということを改めて感じました。小中の取組や姿も知ることができて良かったです。その姿につながるよう保育所でも取組んでいきたいと思います。
- 保育所、小学校、中学校のつながりがあってこそ、子ども（大月の子）の良さが聞けてすごく嬉しかったです。ありがとうございました。
- 今回は聞くことをテーマに絞って話をするのができて色々参考になりました。保育所は保育所だけではなく、保育所から中学校までを見据えて関わっていくことの大切さを学びました。話す側も工夫しながら取組んでいきたいです。
- 保小中のつながりの大切さがこの会を通して感じるきっかけとなりました。大月町は「聞く」というキーワードを重点にして取組むことで、こんなにも子どもが育つのかと15年間の取組の良さが分かりました。明日から今日のことを生かしていこうと思います。
- 保小中で同じテーマを基に課題や取組を出すことでとても勉強になりました。同じ課題が見られることもあり、それに対する取組も発達段階に応じて大切にしているものがあったりとても参考になりました。
- 活発に意見交換ができていました。保小の取組のおかげで、気持ちの育った子どもたちになっていることがよく分かります。聞く（聴く）ことができるということは、相手を大切にすることにつながります。これからも、今日出た意見を参考に取組んでいきたいと思います。
- 今までのテーマとは違うテーマで、新たな気づきや課題が見られてとても良かったです。小学校の先生から子どもの現状や悩みなどを聞くことで保育所で関わってきた子どもの姿も見え、自分たちの保育の反省ともなりました。ありがとうございました。
- 日頃あまり関わることもない保育所の先生の話聞きながら、新しく学ぶことがたくさんありました。多忙な中ですが、よい機会だと思います。ありがとうございました。
- 様々な所の意見が聞けてとても良かったです。もう少しゆっくと話ができるといいと思いました。ありがとうございました。
- 大月の0歳～15歳までの子どもの教育に関わるものが、一つのテーマで協議し、グループの発表を聞くことで「聞くこと」というテーマの中でも何が大切なのかということ共有して会が終われてとても有意義なものになりました。
- 話し合いには参加できませんでしたが、発表を聞き、子どもたちに合った取組や手立てなど参考にしたいと思っています。
- 保小中の取組を知ることで、今後の参考にしたいと思えることがたくさんありました。保育所、中学校の先生方に話を聞いてもらえることもあまりないのでとても良かったです。
- グループの先生がおっしゃっていましたが、保小中の先生方が一同に介してテーマに沿って話をするという行為そのものが子どもたちのためになると思いました。とても勉強になりました。
- 聴く力を育てるために保小中が共通して取組む（聴き方あいうえおの徹底）と保小中の取組をお便りなどで保護者の啓発を継続して行っていきたいと思っています。
- 保小のことを聞くことができ、これからのことに役立つと思う。今後も継続してやってほしいと思います。

- 保小中の実態や手立てを聞いて、そして一緒に考えることができたのは良かったと思います。手立てとして話したことを実践していきたいと思います。ありがとうございました。

※貴重なご意見をありがとうございました。また、勤務時間外での協議に参加していただき心より御礼申し上げます。今回頂いたご意見を今後の参考にさせていただきます。今回の連絡会を通して、保小中が『共通した一つの取組（目標）』を共有し、実践し、継続していくことが何より大切だと感じました。大月町の未来の宝である『子どもたち』の成長のために、保小中、地域、委員会が一つの『チーム』として歩みを進めていくことが大切です。この会で終わりではなく、日々の活動等についての情報交換についてもぜひとも積極的に行っていただき、共に歩いていきましょう。

ご多忙中の中、ご参会いただきありがとうございました。お疲れさまでした♪